

ブランパン エアコマンド：伝説の復活

ブランパン エアコマンド クロノグラフは、伝説のタイムピースのひとつであり、コレクターが奪い合うほど非常に希少な作品です。神秘に包まれた創造をめぐって存在する様々な物語。軍用であることは確かです。同じタイプの腕時計よりも優れていると考えられ、それはデザインについても同様です。今回、ブランパンはこの伝説のタイムピースを限定500本のヴィンテージスタイル復刻モデルとして発表します。ブランドのコレクションに登場する素晴らしい新作が、ブランパンの歴史の一部を明らかにします。

1950年代初頭、フランス国防省は仕様書に定めた厳しい基準に応えられる、高精度のクロノグラフを求めていました。採用される腕時計に必須なのは、最大の視認性を確保するために、発光性のインデックス・針を配したブラックダイヤルです。ムーブメントにはフライバック機能とスモールセコンドが搭載されていなければなりません。数年後、他の軍事組織も類似した器具を求め始めます。当時すでにアメリカ海軍に自社のダイバーズウォッチ、フィフティ ファズムスを納品していたブランパンは、同モデルから着想を得て米国空軍のためにクロノグラフを設計。このタイムピースは仲買人のアレン・V・トルネクによって米軍パイロットに提供されることとなります。ブランパンはアレン・V・トルネクのために、プロトタイプとして12本の腕時計を制作しています。エアコマンド クロノグラフの総生産はおそらく、非常に限られていたのです。

1950年代末に絶大な人気を博したミリタリー クロノグラフとして名高いブランパン エアコマンド モデルに、今回新たな命が吹き込まれました。2019年モデルが掲げるのは、オリジナルモデルを特に忠実に再現したスタイル。元祖の系譜を汲む、当時の極めてモダンな航空機パイロットのためのタイムピースは、“カウントダウン” 回転ベゼルを有し、飛行前にベゼルの調整することで、飛行継続に必要な燃料備蓄が不足する正確な時間を瞬時に確認することができます。ベゼルの目盛りには、ダイヤルのインデックスや針と同様、“オールドラジウム” タイプのスーパールミノバ®を使用し、オリジナルクロノグラフの表示のオレンジがかった色調を再現。3時位置に30分計を、9時位置に12時間計を配しています。チャプターリングの周辺部にあるタキメーターの目盛りは、1000mの距離を基準とした速度を表示します。

情報の視認性を高め、このコレクターウォッチの荘厳な品格を強調すべく、ブランパンが新たにデザインしたダイヤルは、当時のモデルに比べてより開放的になりました。新作エアコマンドの表面を保護するボックスタイプのガラスは、この時代の腕時計の優れた外観美を構成する要素になっています。サファイア製のボックスタイプガラスは、ブランパンでは初めて、ケースバックにも使用されています。直径42.5mmのスティール製ケースの中に眺めることのできる、螺旋を描くムーブメント。コントラストを描くように、プロペラの形をしたレッドゴールド製ローターがくっきりと浮かび上がります。

JB 1735

伝説のタイムピースには、最高級のキャリバーを。新作ブランパン エアコマンドを動かすのは、キャリバーF388B。10振動の高い振動数はタイムピースの機能に完璧に調整され、毎秒を10分の1間隔で刻むことができます。ハイレベルの振動数がもたらす高い精度は、重要な時間測定の正確性を保証します。キャリバーF388Bはこの他にも、垂直クラッチによりクロノグラフ秒針をスムーズにスタートさせ、なめらかで最適なストップ機能と作動を可能にします。最高級クロノグラフの特徴であるコラムホイールシステムを備え、計測の開始・終了時、針のリセットの際に心地よい感覚が楽しめます。フライバック機能により、リセット・再スタートが瞬時に行えます。

傑出したヴィンテージスタイルとブランパンの最新技術を融合した、500本限定の新作エアコマンド クロノグラフが、ブランドの現代的な世界に華々しく登場。艶のあるカーフスキン製ストラップにセットされたこの特別モデルは、ル・ブラッシュのマニユファクチュールと1950年代のミリタリー アビエーションの世界を結ぶ歴史を現代によりみがえらせます。